



JARA NEWS

JAPAN AUTOMOBILE RECYCLE NETWORK NEWS

Vol.76 JUNE 2014

<http://www.jara.co.jp>

Published by JARA Corporation

Tokyo Head Office: Shinwa Bldg. 1-2-2-7F

Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo, JAPAN 103-0027

Phone: +81 3 3548 3010 / Fax: +81 3 3231 4690



海外ビジネスと農業関連

次世代事業として推進
大晃商事

秋田県の手自動車リサイクル事業者、大晃商事（土門五郎社長、湯上市）は県内のディーラーと築いた堅密な関係をベースに、廃車の安定した入庫を確保している。中古部品販売では東北地区ではトップクラスの実績を上げている。その同社が次世代の新事業として掲げるのが、海外ビジネスとアグリビジネス（農業関連産業）。国内向けの中古部品を主力とした現在の業態を長期的に大きく変えようとしている。

同社の売り上げ構成は国内向け中古部品が50%、輸出が30%、素材が20%、国内部品では同社が属するJARAグループでも常に上位を占め、4月の販売でも首位になっている。

その中古部品事業の基となる廃車の仕入れ台数は月間平均1300台。仕入れルートはディーラーが5割を占めており、残りの5割が整備工場、板金修理、中古車店、損保会社、リース会社などからなる。ディーラー比率の高さが仕入れの安定度を物語っている。

ディーラー比率の高さの背景には、10年前に戦略的にディーラーとのパイ

プ作りを進めたことがある。各ディーラーのイベントに協賛したほか、秋田県の自動車販売店協会と軽自動車協会が年に各2回ずつ開催する中古車フェアに、同社のアグリビジネスでとれた作物を出店して協力してきた。こうした地道な活動によって、ディーラーとの間に強固な関係を築いた。

その結果、6年前から廃車の入庫台数は増え続けている。同時に売上高もここ5年間、小幅ながら伸び続けてきた。

だが、土門社長は将来展望を厳しく見ている。「中古部品需要が旺盛なので、当面は現状を維持することは可能だろう。しかし長期的には目減りしてくるだろう」。

理由は保有台数の減少と、ハイブリッド車（HV）や電気自動車（EV）など車の構造の変化だ。HVが増加すれば、エンジンやミッションなど単価の高い部品需要が減少する。EVに至ってはエンジンもない。「中古部品需要は外装と足回りだけになりかねない」と土門社長は懸念する。

こうした先行きに対応するため、次世代ビジネスを推進する。一つの柱が海外での自動リサイクル事業だ。第1弾としてマレーシアに解体工場を建設する。すでにクアラルンプールに用地を確保しており、現地資本と合弁で年内にも着工する計画だ。

工場は秋田の本社工場モデルに建設する。本社工場は2.8トン吊り天井クレーン2機、2栓リフト6機を備えた効率的な生産工場に、前処理施設を別棟に設置し、廃油・廃液が入らない環境に配慮した生産体制を組んでいる。そ

うした先進的な日本の解体工場をマレーシアで実現する考えだ。

さらにその後はミャンマー、インドネシア、タイなどにも同様の解体工場を展開する方針だ。いずれも現地の車輛を解体し、中古部品販売や素材販売など日本の事業スキームを移植する。

廃タイヤのサーマルリサイクル ハウス栽培でシイタケ、トマト

次世代ビジネスのもう一つの柱であるアグリビジネスは、廃タイヤのサーマルリサイクルでシイタケやトマトなどをハウス栽培する事業。2012年8月に新会社「デコ・ファーム」を設立し、本社近郊の用地（約2千平方メートル）に巨大なハウス栽培施設を建設。現在、シイタケを年間約40トン、トマトを約10トン生産、地元のスーパーや仙台の高級スーパー、東京・新宿の青果市場などに毎日出荷している。

土門社長が同事業を興した狙いは、リサイクル事業で大量に発生する廃タイヤの活用が一つ。もう一つは農業振興により、地元の雇用増に貢献しようとの気持ちだ。

今後はハウス栽培施設をさらに増設する計画で、そのために周辺の用地2万3千平方メートルを取得している。野菜を増産するとともに、乾燥化やジャム化など加工処理してマレーシアやロシア、モンゴルなどに輸出する考えだ。こうした農業生産・加工・販売の方針が評価され、農林水産省から「6次産業」の認定書を授与されている。

（日刊自動車新聞 14.5.29）

株式会社リンクスジャパン www.links-jpn.com

<http://www.jara.co.jp/>

株式会社吉岡商店 〒649-6222 和歌山県新市市岡田575-1
Mail: info@yoshiokashoten.co.jp

株式会社セカンドパーツ 〒649-6222 和歌山県新市市岡田695
Tel: 07-3661-5311 Fax: 07-3661-5314



BESTリサイクラーズアライアンス 経営者や管理職を対象 にマーケティング研修 会を開催

自動車リサイクル部品流通4団体で組織するBESTリサイクラーズアライアンスは5月17日、JARA(北島宗尚社長、東京都中央区)東京本部会議室で、経営者や管理職を対象とした「マーケティング研修会」を開催、各団体の経営幹部ら24人が参加した。

研修会は会員各社の経営者や経営幹部の養成を目的に開催された。第1回目となる今回は、JARA北島社長が講師となり、「地域一番になることはなぜ必要か？」をテーマに、自社の現状確認や整備・板金塗装業の最新動向、戦略について学んだ。

具体的には、国内で流通する自動車リサイクル部品の売り上げを拡大するためには、自社の強みや弱み、各指標に伴う数字の分析と同時に戦略の立て方などについて詳しく解説したほか、整備・板金塗装業の最新動向、特に業界団体が今後どのような動きをしていくのかなど、具体的な事例を挙げながら解説した。さらに、地域で選ばれる企業となるためには何が必要か、競合他社に打ち勝つためには戦略的に何をすべきかなどについても詳しく解説した。

研修では会員各社の経営力や組織力の向上を図るとともに、業界で生き残るための強靱な経営体質を身に

フィジービジネスセミナーを開催 NPO法人全日本自動車リサイクル事業連合 後援

山形で60人参加

【山形】フィジー共和国ビジネスセミナー(主催=同国日本大使館、後援=NPO全日本自動車リサイクル事業連合)が15日、ホテルメトロポリタン山形で開催された。

セミナーには、県内の自動車販売会社やリサイクル事業者の代表者ら約60人が参加。同国のイシケリ・マタイトガ駐日全権大使と名誉総領事とで同連合の守屋隆之副理事長(三森コーポレーション社長)が来場者を出迎え、経済面での連携を訴えたほか、観光地としての魅力について紹介した。

マタイトガ大使は「山形の企業と貿易促進を新たに図るチャンスとしたい。投資先の有力な候補地として検討頂きたい」などと挨拶。セミナー後は懇親会も開かれ、出席者らは歓談の輪を広げた。

(日刊自動車新聞14.5.23)

着けてもらおうと、今年度は全部で5回に渡って開催することを計画している。

開会に先立ち挨拶をした北島社長は「JARAの前身のSPNがマーケティング研修会を開催した事例はあるが、BESTで開催したのは今回が初めて。マーケティングを総合的に身に付けて、自社の売上アップに貢献して欲しい」と話した。続いて、ビッグウェーブの服部厚司社長は「研修の内容を様々な方向で検討し、日々の業務に役立てて欲しい」と述べた。

(日刊自動車新聞14.6)

ロジ研、ドア通常梱包 作業の 標準仕様を検証

NGP(長谷川利彦社長)、ビッグウェーブ(服部厚司社長)、JARA(北島宗尚社長)、ARN(岡田誉伯代表)、SSG(古田欽一社長)、ブロードリーフ(大山堅司社長)および大手運送会社による「自動車リサイクル部品ロジスティック研究会」が3月20日にJARA本社(東京都中央区)で開催された。

今回は、第1、2回研究会において合同で撮影したトヨタ・クラウン(177系)の左フロントドア通常梱包作業の動画に、NGPのリターナブル梱包材を用いた梱包作業の動画を加えて検証。各社の所要時間や安全性、コストなどを詳細に比較し、もっとも理想的なドアの通常梱包作業を撮影し、その作業を段ボールを用いる際の標準仕様とすることを決定した。

また、第2弾として次回以降、形状が複雑なトヨタ・エスティマ(30・40系)のフロントバンパー梱包作業を各社で撮影し、検証を進めることで合意している。

一方、一部運送会社で料金改定が実施されることを受け、運送コスト上昇への危機感と削減に向けた機運が高まっていることに言及。同研究会の大手運送会社を中心に、より安価な物流体制の構築を目指していくことを確認した。

(ボデーショップレポート14.5)

KOBELCO

We Save You Fuel
Achieving a Low-Carbon Society

New ideas come from KOBELCO

Thirty years after putting our first auto-demolition machine on the market, we're leading the field in metals recycling to lower environmental impact

Multi-Dismantling Machines

For dismantling end-of-life vehicles and other appliances, and separating out their complex materials.



SK200



SK135SR

Scrap Loaders

For handling at scrap yard and harbors.
crawler-type: SK260LC, SK350LC, SK480LC



KOBELCO CONSTRUCTION MACHINERY CO., LTD.
<http://www.kobelco-kenki.co.jp>

KOBELCO

神钢 无坚不摧!
您满意的选择

新构想源于神钢

汽车拆解机上市30年,神钢推出减轻环境负担的废金属回收新方案。

多功能拆除机

在报废汽车等复合物拆除和解体领域发挥力量。



SK200



SK135SR

废弃物处理

在中间处理工厂和港口大显身手。
履带式: SK260LC, SK350LC, SK480LC



成都神钢工程机械(集团)有限公司
<http://www.kobelco-cg.com>

KOBELCO

We Save You Fuel
Achieving a Low-Carbon Society

새로운 발상은 KOBELCO에서

자동차 해체기 발매 30년, 환경부하를 한층 억제한 금속 리사이클을 제안.

멀티 해체기

폐자동차 등 복합물의 해체, 분별에 활약



SK200



SK135SR

스크랩 로더

중간처리장이나 항만에서의 핸들링 작업에 크롤러식: SK260LC, SK350LC, SK480LC



(주)삼정건설기계
www.samjung-kenki.co.kr



Go Go Japan Industry (M) Sdn Bhd

Lot 15, Jalan 4/32A,

Mukim Batu Industrial Area, 6½ Mile Off Jalan Kepong

52000 Kuala Lumpur, Malaysia.

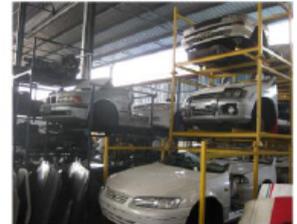
Tel : 03-62415258 Fax : 03-62415285



高品質
High Quality
品质高超



低価格
Reasonable Price
价格合理



迅速なデリバリー
Speedy Delivery
交货迅速



優れたサービス
Excellent Service
服务卓越



For Enquiry, Please Contact / 询问洽购, 请联络 : 03-6241 5258

< Parts Supplying Fully Back Up by HIDA TEC Japan >

Tel : 025-539-1515

Email: narc-2001@helen.ocn.ne.jp

Tel : 025-274-1516

Email: narc-2004@ace.ocn.ne.jp



JOUETSU Branch



KAETSU Branch